

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成27年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(東京国立博物館)	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	東京国立博物館ロケーション撮影対応業務委託	
契約締結日	平成28年1月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社フクシ・エンタープライズ	
入札経緯及び結果	平成27年12月22日 入札公告	
	平成28年1月19日 関係書類提出締切	
	平成28年1月22日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	27年度から開始した業務であるため、初年度の実績を考慮し仕様の見直しを行った。
②業務等準備期間の十分な確保	○	前任者からの引継期間を1週間程度設けた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を29日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府・他法人と協同して、合理的システムが開発できるかどうか検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	○	電話による問合せはあったが、入札説明書を受領した業者は1者であった。
⑦競争参加資格の拡大	○	昨年度の仕様書を見直し、応札条件を緩和した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。引き続きこれらの取組みを続けられたい。 なお、電子入札システムの導入については、費用対効果を考慮した上で実施可能かどうかを検討されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組みを継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成27年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(奈良文化財研究所)	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	奈良文化財研究所自家用電気工作物の保安業務	
契約締結日	平成28年3月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人関西電気保安協会	
入札経緯及び結果	平成28年2月19日 入札公告	
	平成28年3月11日 関係書類提出締切	
	平成28年3月16日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	実状に合わせて仕様内容を再度検討した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札から業務開始まで2週間程度の準備期間を設けた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を21日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府・他法人と協同して、合理的システムが開発できるかどうか検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	×	入札説明書の交付を受けた業者が1者だけであった。
⑦競争参加資格の拡大	○	A～Dの全ての等級について参加資格を認めた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引続き研究所HP及び掲示板において十分な期間公告する。また、開札から業務開始まで十分な準備期間を設ける。		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。引き続きこれらの取組みを続けられたい。 なお、電子入札システムの導入については、費用対効果を考慮した上で実施可能かどうかを検討されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組みを継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成27年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(奈良文化財研究所)	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	奈良文化財研究所機械警備業務	
契約締結日	平成28年3月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	セコム株式会社奈良統轄支社	
入札経緯及び結果	平成28年2月19日 入札公告	
	平成28年3月11日 関係書類提出締切	
	平成28年3月16日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	実状に合わせて仕様内容を再度検討した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札から業務開始まで2週間程度の準備期間を設けた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を21日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府・他法人と協同して、合理的システムが開発できるかどうか検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書を2者に対して交付したが、不参加業者については飛鳥地区の条件を満たすことができなかったため。
⑦競争参加資格の拡大	○	A～Dの全ての等級について参加資格を認めた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引続き研究所HP及び掲示板において十分な期間公告する。また、開札から業務開始まで十分な準備期間を設ける。		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。引き続きこれらの取組みを続けられたい。 なお、電子入札システムの導入については、費用対効果を考慮した上で実施可能かどうかを検討されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組みを継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成27年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(奈良文化財研究所)	
案件番号	5	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成28年度奈良文化財研究所所内ネットワーク保守一式	
契約締結日	平成28年3月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	ネットワンシステムズ株式会社	
入札経緯及び結果	平成28年2月26日 入札公告	
	平成28年3月17日 関係書類提出締切	
	平成28年3月25日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	実状に合わせて仕様内容を再度検討した。
②業務等準備期間の十分な確保	×	開札から業務開始まで1週間程度の準備期間しか設けられなかった。
③公告期間の見直し	○	公告期間を21日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府・他法人と協同して、合理的システムが開発できるかどうか検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	×	入札説明書の交付を受けた業者が1者だけであった。
⑦競争参加資格の拡大	○	A～Dの全ての等級について参加資格を認めた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引続き研究所HP及び掲示板において十分な期間公告する。また、開札から業務開始まで十分な準備期間を設ける。		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。引き続きこれらの取組みを続けられたい。 なお、電子入札システムの導入については、費用対効果を考慮した上で実施可能かどうかを検討されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組みを継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成27年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(東京国立博物館)	
案件番号	6	
入札及び契約方式	事前公募型随意契約	
契約の件名及び数量	「MUSEUM東京国立博物館研究史」印刷請負業務	
契約締結日	平成28年2月4日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社中央公論事業出版	
入札経緯及び結果	平成28年1月8日 公告	
	平成28年1月28日 関係書類提出締切	
	平成28年2月4日 随意契約	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	本業務における成果物は書店等を通じて販売しているものであり、大幅な仕様変更は難しい。
②業務等準備期間の十分な確保	○	契約締結日から契約開始日までおよそ2ヶ月を確保した。
③公告期間の見直し	○	公告期間を24日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府・他法人と協同して、合理的システムが開発できるかどうか検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	×	契約相手方以外に参加表明をした業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。引き続きこれらの取組みを続けられたい。 なお、電子入札システムの導入については、費用対効果を考慮した上で実施可能かどうかを検討されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組みを継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成27年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(奈良国立博物館)	
案件番号	7	
入札及び契約方式	事前公募型随意契約	
契約の件名及び数量	奈良国立博物館ネットワークシステム等保守一式	
契約締結日	平成28年3月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社日立ソリューションズ	
入札経緯及び結果	平成28年2月5日 公告	
	平成28年2月26日 関係書類提出締切	
	平成28年3月7日 随意契約	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	今後は見直しを検討する。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前と同様4週間確保した。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前より書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	政府・他法人と協同して、合理的システムが開発できるかどうか検討する予定である。
⑥業者等からの聴き取り	×	契約相手方以外に参加表明をした業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
契約監視委員会のコメント		
法人における改善取組はほぼ実施されている。引き続きこれらの取組みを続けられたい。 なお、電子入札システムの導入については、費用対効果を考慮した上で実施可能かどうかを検討されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一者応札改善の取組みを継続したい。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。